

## 市民を優しく見守るかのように 市街中心に堂々とそびえ立つ名城

Starting in 1602, it took a full quarter of a century to build Matsuyama Castle. While admiring its majestic presence, visitors are encouraged to deepen their knowledge about the castle by watching videos at various locations that make full use of latest video technology.

# 松山城

## RE:GENERATION

Matsuyama Castle

400年の時を経て  
なお褪せない  
美しく凛々しく  
力強い姿の名城

### 築城の名手が計画した 国内でも有数の名城

松山市の中心部に佇む標高132mの勝山山頂には、江戸時代までに建てられた現存12天守の一つを有する名城・松山城が美しい姿を見せています。戦国時代に賤ヶ岳七本槍のひとりとして活躍し、関ヶ原の戦いでも武功を挙げた加藤嘉明が1602(慶長7)年から築城に着手。翌年、嘉明はこの地を「松山」と呼ぶことを決めました。築城工事は、四半世紀以上の歳月が費やされ、転封となった嘉明の跡を継いだ二代藩主・蒲生忠知の時代に完成しました。また、1635(寛永12)年に松平定行公が城主になり、松山藩は親藩となります。この時代に本壇を改築して、三重の連立式天守を造営。現在の城の形の基礎をつくったとされています。

天守や多くの建造物を奇跡的に残す松山城でしたが、それでも度重なる災難によって多数の建造物を失いました。しかし、各時代に本来の姿を損なわないように木造で再建や復元が果たされており、現在は城郭建築群21棟が国の重要文化財に指定されています。また勝山を取り囲む堀之内を含めた城山公園全体が国の史跡でもあり、「日本100名城」や「美しい日本の歴史的風土100選」などに選ばれています。天守のみならず

石垣や門、櫓、塀など多くの見どころがあり近年は「難攻不落の城」として、城郭ファンから注目されています。

### 多彩な機能をもつ 市民の心の拠り所

松山城の魅力をより多くの人に理解してほしいと、近年はスマートフォンやタブレットで利用できるアプリケーション「攻略松山城」を制作し、VR松山城 謎の姫と幻の合戦が視聴できるVR体験ブースも設置。最新の映像技術を駆使した映像コンテンツで、幅広い世代から松山城への興味や理解を深められると評判です。

そんな松山城の歴史的価値を明確にし、正しい形で次代へと継承するために、松山市では1971(昭和46)年の本丸を皮切りに、二之丸や三之丸の発掘調査を実施してきました。これにより旧三之丸を「やすらぎ広場」「ふれあい広場」として整備する際、江戸時代にあった道を再現しながら園路をつくりました。これらの広場は市民の憩いの場として親しまれており、年間を通してイベントも開催されています。さらに発災時には避難場所としても活用されるなど、多彩な機能を持っています。何より、城下から見上げる松山城の凛々しい姿は市民の心の拠り所、名城のあるまちを誇らし誇りを日々感じられます。



### 1. 松山城二之丸史跡庭園

藩主の住まい跡を庭園として整備。かんきつや四季折々の草花、流水などを配置して、かつての間取りを表現している。恋人の聖地にも選定され、特に紅葉の時期には多くの結婚式の前撮り写真撮影が行われる。

■住 / 松山市丸之内5 ■問 / 089-921-2000(二之丸・堀之内管理事務所)  
■営 / 9:00~17:00(時期により異なる。入園は閉園時間の30分前まで) ■料 / 大人200円、小人100円 ■休 / 12月第3水曜

### 2. 松山城山ロープウェイ・リフト

山麓から八合目の長者ヶ平までひとつ飛びのロープウェイとリフトを使えば空中散歩が楽しめる。

■住 / 松山市大街道三丁目2-46 ■問 / 089-921-4873(松山城総合事務所)  
■営 / ロープウェイ18:30~17:30(時期により異なる) 無休、リフト8:30~17:00(雨天時運休)  
■料 / 大人往復520円、小人往復260円



### 松山城

本丸にある天守内は観覧可能。本丸広場は桜の名所として知られている。

■住 / 松山市丸之内1 ■問 / 089-921-4873(松山城総合事務所) ■営 / 9:00~17:00(時期により異なる。入場は営業終了時間の30分前まで)  
■料 / 大人520円、小人160円 ■休 / 12月第3水曜



### 松山城 天守からの眺望

夏や秋のイベント時や夜の観月祭に、期間限定で夜間営業している天守からの夜景は絶景。

